



発行所
大洗町役場
発行人
加藤 清
印刷所
富士オフセット印刷(株)
☎ 水戸 (31) 4241

親愛なる町民の皆さん

わが愛する大洗よ

永遠に幸いあれ

— 離任の御挨拶 —

町長 加藤 清

才月は流れる

水のごとく

誕生十周年の才月は、それは永いようでありまた短かったような気も致します。何故なら建設から建設へと、まことに慌たゞしい日が連日続いたからだと思います。三十九年十一月三日、十周年記念日の大会に私はこう報告を致しました。「十年間に町勢はぐぐとだけ伸びたか」と、予算は三倍半

誕生二十周年を迎えました。私は此の時発行した町報の特集号「二十周年の風雪」の中で防音施設に就いて報告しておりますが、此の期間には、現在進みつゝある区画整理事業が着工され、また、町の小中学校の防音校舎が進み、特に庁舎が全国で二番目にその補助対象になって建設されたことは幸い

でした。もっとも防音施設は今年で終るわけではなく、現在課題となっている中央公民館もこれからであり、第二、第三の保育所も土地問題が解決すれば勿論その対象になる筈です。それから此の期間には夏海地区に原子力施設が建設されました。地主の方々が土地の買収に協力されたお陰であって、「第三の火」の記念碑と共にその歴史は永く残ることと思います。二十一世紀にかけ、わが国に於けるエネルギー源の不安を解決する為の大きな役割を持つ、材料試験炉、高速炉、そして核燃の研究開発が安全に進展することを望むのは住民の願いであり、また、今年は先に述べた町の水道の不足を原研、動燃の協力で乗り越えましたが、今後とも地元とのつながりを深めて行くべきであろうと思っております。それにしても地元農業が四十九年度には永い間苦勞して積みあげてきた園芸生産部会が一億円の生産目標を立てる迄になったことと、比の年に四千万円の事業費で農免道路がスタートしたことは大きな前進であったと思います。少し時間がかゝりましたが、農免道路も漸く基盤整備が終り来年から舗装に入れば、雄大な酒沼の景観を見るかし、磯浜と大鷲にあるパイパスと共に町有数の道水路になるであろうと信じます。水路といえは、水とゴミ処理、そして尿処理と此の三つは日常生活の入り、水道工事は継続で、ゴミ焼却炉は二十トン炉二基、衛生プラントは五十四キロリットルの処理槽を建設致しました。幸い順調に運営されて参りましたが、年々手狭になってきておることも事実です。今後は周到な計画を樹て対処すべきであろうと思います。また、永い間私達の脳裏を離れず、何時の日にか実現せんものとの念に統けておった大洗高校の開校が実現したのも四十九年でした。県立高校とは云つても町とのつながりは深く、大洗高校を愛する町の人々の心は侮難いものだと思ひます。こうして私達は二十年という風雪を乗り越えて参りました。そして四十九年、六選目の時に健康と安全を守るための公約として、保

渚に立つ

今年の二月に静岡県沼津市の蒲原町から、町長さんや議長さん、議員さんなどが多数視察に見えました。今度立高校をつくるので先進地である立高校を視察に来たということで、私は高校を誘致するまでの心談、特に土地買収時の際の地の協力等話をしましたが、その後の三階の窓から海の方ばかり見えていた町長さんが「もう一ついいしたい。此の広い砂原はどのようにして埋め立てたのですか」。いやこれは南防浪でした。

波堤が出たので出来たのです」と答えたところ、大変びっくりして「これはうらやましい、実は私も方も海岸ですが、最近ひどく浸蝕され、その対策に莫大な金がかゝり、大変な騒ぎです」と他の方々も口々にいっておりました。私はつくづく此の広大な砂原をみながら、これを自由に利用出来る町の果報を感じております。そして、その砂原を踏みしめ、白波の砕ける渚に立って町の未来を考える時、どうしても海というものを切り離すことが出来ません。何故なら地域づくりのイメージ、つまり都市像というのは、その持っている特色を充分生かして行なうということが基本であるからです。大洗が海を持っているということは大きな恵みであり、これを出来るだけ生かして行かなければなりません。私達が先輩の志を継いで漁港をつくり、続いて流通港に入っていくのもそのためです。一体大洗の未来は何か、遙か南には巨大な鹿島という工業港が出来、北には日立巨大なる射撃場の跡地利用の計画が樹てられております。このままでは大洗が谷間になるという心配は私一人だけでしょうか。人間生きていく限り常に進歩というものを考えなければなりません。勿論それは又常に未知と不安とがつきまとうものですが、それには周到な計画と適確な見透しによって乗り超えて行けるものと思います。かくて町の未来は私が時々町報で発表し、議会で説明してきた如く、町の中央部に漁港と流通港が並んでこれが核となり、その北部と南部には観光の広場が翼の如く広がり、全体の背後には市街地が位置して

私の願い

それだ。南北の道路で結ばれた後開通する鉄道と相俟って期待される海浜都市像が実現すると思っております。基幹産業である漁業と農業そして周辺の激しい競争の真唯中におかれておる商業並びに観光、今こそ全体が強い連帯感を以つて進むべきであると思えます。幸い此の八月、県の井上港湾課長さんと共に大洗港を育ててくれた大久保港湾局長さんと運輸省でお会いし、来年愈々大洗港を重要港湾に昇格するよう陳情を致しましたが、実現は可能であると思いました。そうすれば国の補助率も四十％から五十％になり、町の負担率も軽減されるわけです。先日は懸案となっていたサイクリングセンターの建設も決まりましたし、これからは此の地点にスポーツ施設、釣り公園、出来るだけ他にみられないような魅力あるものを位置づけて行くべきであろうと思います。渚に立って、はるばると広がる海と対する時、わが愛する町の未来像が、そして又壮大なビジョンが広がって行くのを覚えます。

私の願い

先日の初めに夏海の浜でNHKのロケーションがありました。現在の大河ドラマ「黄金の日々」の次に「草燃える」という北條政子を中心にしたドラマのうち、一谷の合戦をとったものでした。私もプロデューサーから「ロケ地を選ぶため関東一帯の海岸を、ヘリコプターで調べましたが、自然の残っているのは大洗の浜が最高でした」といわれ、心からうれしくなりました。又先月の終りには群馬町へ行って「文化友好の覚書」に調印して参りました。山村暮鳥さんの線で群馬町と大洗町とが文化友好の親善を図ることになったのです。又此の春には此の前町報でも紹介されましたが、大東文化大学の学生が十七人、大洗へ来て民宿に泊り九日間も磯節おどりの唄と踊りを習ったということです。「私達は日本民謡古来の素朴な生命観、あるいは創造精神を守り育てて行く努力をしたい。磯節が日本の三大民謡の一つといわれているだけに唄も踊りも非常にむづかしいが、複雑な中にも情緒がありそれが大きな魅力です。」と語

つておりました。私はこれは非常に大事なことだと思えます。何故なら個性のある地域社会を創造して行くということは、特色のある生活文化を持つことであり、今後益々地方文化の伸展と確立を図って行くことは必要だからであります。私達の町でも十一月三日の誕生記念には町を挙げて磯節まつりが行われており、又芸術文化祭も年々盛んになって行くことは悦びしき限りです。一体浄を尊び汚を忌む心はわが日本人の古來からの性情であり、又自然を愛し美を求むる心も、わが固有の国民性であると思えます。しかし最近では生活文化の面が、やゝもすると物の豊かさへの目が向けられていることとは非常に残念です。一人人生の目的が物に対する欲望を満たすものだけであるならば、その個人の価値観、又その住む地域社会はどうなるでしょうか、私は真の人間の悦びというものが、物を獲得するだけでなく、自分の仕事を通して、その動きが多少なりとも人間社会に役立っているという生命の躍動を感じることであり、個人個人の能力が最高度に発揮される環境をつくることが必要であり、そういう地域こそ健康な社会であって大洗がそういう地域になることが私の願いでもあります。従ってこれからも心のゆたかさをつくり私達に生きる感動を与えてくれる芸術文化、スポーツ等は尚一層盛んにすべきであると思えます。私の願いが多分に理想主義的であっても大洗に住む人々が力を賜れば出来ないことはありません。大洗よ、常に若く、常に清く、常に正しく、健康で平和であるよう祈りを捧げましょう。「幾山河越え去り行かば寂しさの果てなん国ぞ今日も旅行く」前にも書きました牧水の歌が浮んできます。次の歌は最近の私の心境です。

二十四年 任務終りに別れ行く
庁舎の窓に 見る秋の海
皆さん、永い間大変お世話になりました。お元気で、
さようなら

（大洗町誕生二十四回
十一月三日記）

大洗町長 同時選挙は 11月19日(日曜日)

大洗町議会議員補欠 大洗町選挙管理委員会

みんなで築こう 明るい選挙

任期満了による大洗町長選挙及び議員2名の欠員による町議会議員補欠選挙の同時選挙を次の日程により行います。

○選挙期日の告示日 11月12日(日)
○投票日 11月19日(日)
○投票時間 午前7時から午後6時まで
○選挙会(開票)の日時及び場所 昭和53年11月19日午後7時から

大洗町立磯浜小学校 体育館
※大洗町長及び議会議員補欠選挙における選挙会々場(開票所)の参観人は50人に制限します。

○選挙権(投票できる者)
一、昭和33年11月20日以前出生の日本国民(投票当日満20才以上の者)
二、昭和53年8月11日以前より大洗町に居住し住民基本台帳に記録されている者
ただし11月11日から投票当日までに大洗町の区域外へ転出した者は投票できません。

○不在者投票について
一、投票期間 11月12日(日)から11月18日(土)まで

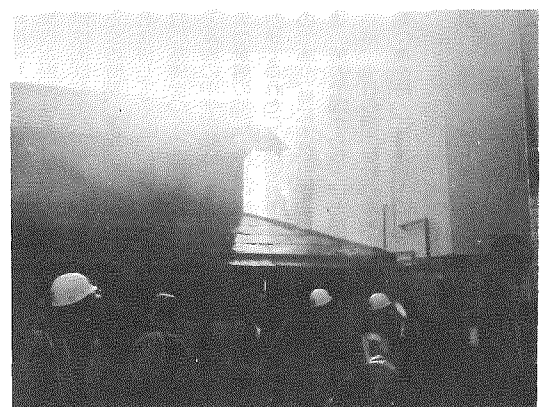
選挙人名簿登録者は一五、四九二人

「選挙人名簿の登録」

大洗町長及び議会議員補欠選挙における選挙時登録の基準日及び登録を行う日は11月11日です。

投票区名	投票所名	主な区域	登録者数		
			登 録 者	男	女
第1投票区	大洗町立第1保育所	明神町、東光台1丁目、2丁目	1,424	1,541	2,965
第2投票区	大洗町立曲松公民館	仲町、金沢町、通町、新町	1,102	1,305	2,407
第3投票区	大洗町立祝町小学校	祝町	425	496	921
第4投票区	大洗町立第3保育所	永町	1,147	1,219	2,366
第5投票区	釜釜会館(道祖神社前)	釜釜町	908	993	1,901
第6投票区	滝口 保 育 園	寺釜町	461	509	970
第7投票区	大洗町立大貫小学校 渡辺講堂	舟渡、蔵前、上宿	484	500	984
第8投票区	石田カメノ氏宅(北清水)	中宿、北清水、南清水、角一、原研住宅	774	684	1,458
第9投票区	大洗町農業会館	神山、川口、宿並地区	523	552	1,075
第10投票区	大洗町立松川公民館	松川地区	211	234	445
計			7,459	8,033	15,492

※選挙当日の登録者数は多少変動があります。
※釜釜地区の投票所が町長及び議会議員補欠選挙より変更になります。



使う火を消すまで離すなとどろ

火事と救急は 119番

消火器の不正販売にご注意!!

☎6-1119

大洗町消防本部

町内全戸配布する防火思想普及セロカッター

このように方々のために、今回法律が改正され、時効になった保険料を昭和五十五年六月三十日までの特例的に納める事が出来る道が開けました。そこでこの保険料の特例納付の期間が二ヶ月と定められておりますので、納付困難な方のために、その保険料を貸付する制度が出来ましたのでご利用下さい。

国民年金保険料の貸付制度のお知らせ

国民年金の保険料は、納付期限から二年を経過すると時効となり納めることが出来ません。

年金に加入しなかった方や、加入しても保険料を滞納している方は将来、老令年金等の年金を受けることが出来ません。

このような方々のために、今回法律が改正され、時効になった保険料を昭和五十五年六月三十日までの特例的に納める事が出来る道が開けました。そこでこの保険料の特例納付の期間が二ヶ月と定められておりますので、納付困難な方のために、その保険料を貸付する制度が出来ましたのでご利用下さい。

○貸付制度のあらまし

●貸付期間 昭和五十五年十月一日から昭和五十五年六月三十日まで

●貸付金 最高 五〇万円まで、但し国民年金保険料特例納付分に限り、

●利率 常陽銀行 年 八・三二% 各信用金庫 年 八・〇〇% 関東銀行 年 七・九八% 茨城相互銀行 年 八・二二% (それぞれ信用保険付)

○担保と保証人 不要。但し、借入人が年収八十万円以下の時は、扶養義務者が借入人となること。

○償還期限 三ヶ年

○その他くわしい事や、借入れを希望する方は役場年金係までお出下さい。

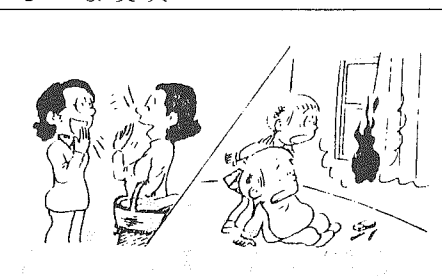
電話 七一五二二 (内線 五三)

見直そう 慣れた火 使う火 危険な火

秋の全国火災予防運動

11月26日~12月2日

今年も火災の多い季節を迎える11月26日から全国的に秋の火災予防運動が展開されます。火災の恐しさは今更いうまでもありませんが、全国的にみると、6分に一件の割合で火災が発生し、一日に6人が焼死、27人が負傷するといふ悲惨な数字がこれを裏付けています。火災の発生原因は相変わらず「たばこ」が第一位を占め、死者では老人と子供の増加がめだっています。私達の住む町でも、火災による死者が20年連続で、今年1月から10月まで



子供 炎の犠牲、保護者の不注意から

親の留守中に火災が発生し、出入口に鍵がかかっていたため逃げ死んだり、深夜の火災で大人はかろうじて避難したが、行動力のないうちの子供だけが逃げ遅れてしまった例がめだっています。

このような保護者の不注意による子供の犠牲者は、昭和五十二年中二百八十八人(十歳以下)もいます。なかでも五歳以下の幼児が、やむをえず子供だけを残して外出した例が数件あります。

●まだ歩けない乳幼児は、いつも保護者の近くにおいておきましょう。

●子供は火に強い興味を示し、ことごとく火遊びが好みます。火の恐ろしさについて、日ごろから十分教えておくことが必要で、とくに火遊びについては、きびしくしつけるようにしましょう。

老人 増加する死者 全体の三五%を占める

最近の火災による死者の傾向をみて注目されるのは、老人の占める割合が増加していることです。とくに寝たきり老人や、一人暮らしの老人の死者が多くなっています。昨年一年間の火災による死者千九百九人のうち、六十一歳以上の老人は六百六十四人で、前年に比べて百人ふえており、全体に占める割合は三五%となっています。老人が火災で亡くなるケースと家族はもとより、近隣住民の援助や協力が何よりも必要です。

日ごろから次の点に気をつけて老人を火災から守りましょう。

●老人は避難しやすい場所に寝かす。

火事のない 明るいわが町となり町

出るときは、ストーブ、コンロなどは必ず消し、出入口の鍵は、万一の場合を考えて、内側からあけられるように注意しましょう。

●子供は火に強い興味を示し、ことごとく火遊びが好みます。火の恐ろしさについて、日ごろから十分教えておくことが必要で、とくに火遊びについては、きびしくしつけるようにしましょう。

●老人は火災にむかい、老人は部屋にひとり、ストーブなど暖房器具を独り占めがちです。器具の安全な使用方法とその特性について、よく説明しておきましょう。

●寝たきり老人で、やむをえず寝たきりをする場合には、必ず家族が付き添いましょう。

●老人の居室や寝具のまわりには、新聞紙や紙くずなど燃えやすい物を置かないようにしましょう。

●老人だけを残して外出する場合は、必ず近所の人にひと声かけて出かけるようにしましょう。



効率的な財政運営に努力

昭和52年度 一般・特別会計

決算のあらまし

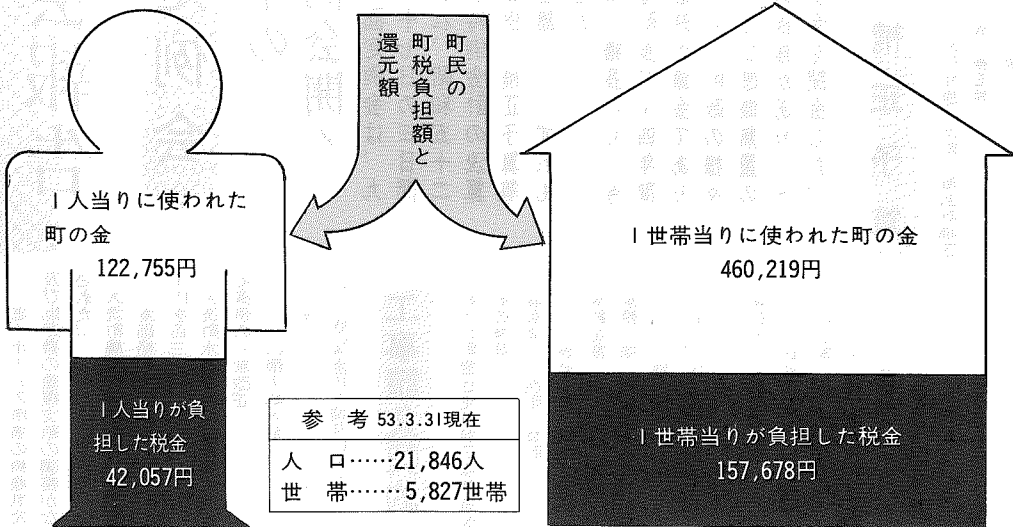
去る、9月25日からおこなわれた大洗町議会9月定例会で、昭和52年度の会計決算が認定可決されました。

決算の概要は次のとおりです。

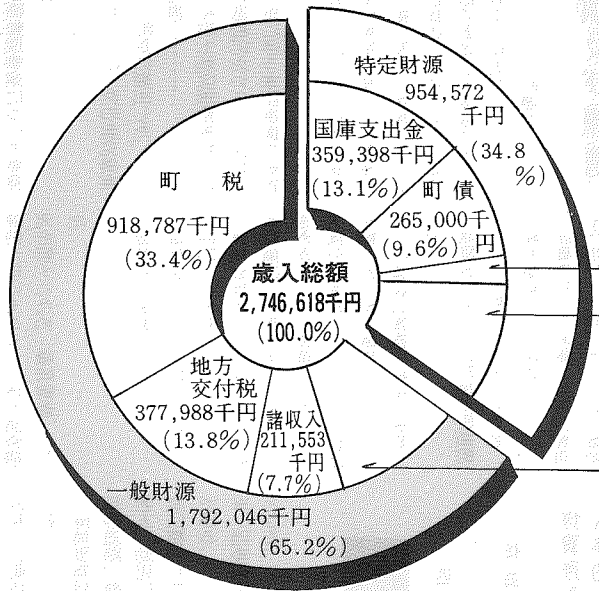
昭和52年度の決算は、前年度同様厳しい環境下にありましたが、実質収支において58,970千円の黒字決算を出すことが出来ました。

歳入の財源構成をみますと依存財源が1,112,597千円で全体の40.5%（前年度45.0%）、自主財源が1,634,021千円で59.5%（前年度55.0%）となっています。中でも、電源開発促進対策交付金と原子力地域整備事業協力金338,274千円（前年度比較58.6%増）があり公共事業推進に大きく貢献しました。又、歳出を性質的に分析してみますと、投資的経費が915,941千円で全体の34.2%（前年度31.4%）、義務的経費は1,322,529千円で49.3%（前年度51.1%）その他443,228千円で16.5%（前年度17.5%）となっています。

なお、主な建設事業は別表のとおりです。

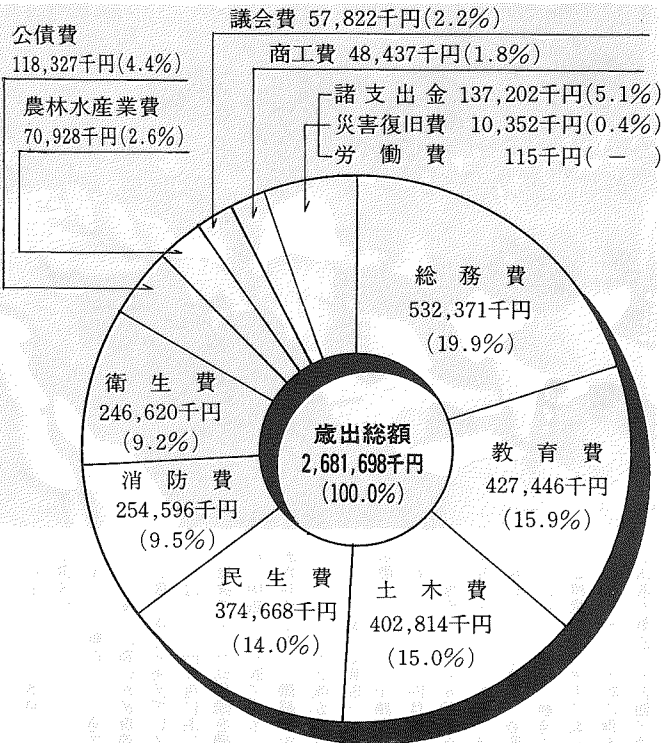


一般会計

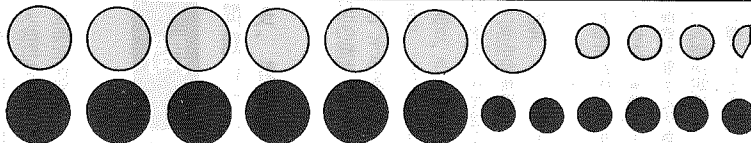
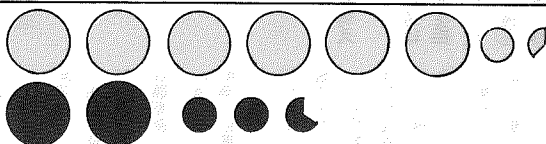
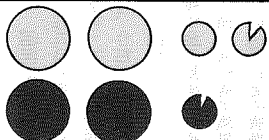
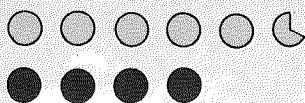
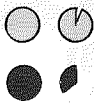


県支出金 72,495千円 (2.6%)

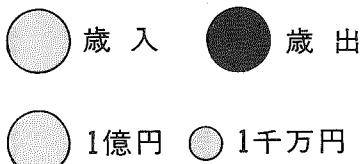
- 分担金及び負担金 24,510千円 (0.9%)
- 使用料及び手数料 88,745千円 (3.3%)
- 財産収入 127,373千円 (4.6%)
- 寄附金 9,706千円 (0.4%)
- 諸収入 7,345千円 (0.3%)
- 地方譲与税 20,002千円 (0.7%)
- 娯楽施設利用税交付金 23,912千円 (0.9%)
- 自動車取得税交付金 13,438千円 (0.5%)
- 交通安全対策特別交付金 6,798千円 (0.2%)
- 使用料及び手数料 25,379千円 (0.9%)
- 国庫支出金 1,275千円 (—)
- 財産収入 34,796千円 (1.3%)
- 寄附金 95,200千円 (3.5%)
- 繰越金 62,918千円 (2.3%)



特別会計

国民健康保険事業				734,535千円	695,941千円
桜道土地区画整理事業				614,069千円	226,683千円
水道事業	収益的			218,192千円	20,169千円
				209,030千円	57,664千円
		※資本的収入額が資本的支出額に不足する額37,495千円は、過年度分損益勘定留保資金6,519千円、当年度分損益勘定留保資金18,514千円、引継資金5,399千円、繰越利益剰余金処分額3,000千円で補てんした。			
地方卸売市場冷凍・冷蔵事業	収益的			56,747千円	0円
				40,661千円	11,175千円
		※資本的支出額11,175千円は収益勘定で補てんした。			
農業共済事業				18,991千円	14,045千円
公平委員会				8,581千円	7,723千円
凡例  歳入  歳出  1億円  1千万円					

凡例



主な建設事業

町営墓地造成事業	31,692,000円
清掃運搬施設整備事業	11,084,000円
農道整備事業	8,994,000円
東光台園地整備事業	3,172,700円
海水浴場環境整備事業	11,132,720円
町道整備事業	43,122,000円
大洗港建設事業	134,335,000円
町営住宅建設事業(松ヶ丘)	102,208,056円
消防施設整備事業	116,810,627円
祝町小学校屋内運動場建設事業	66,246,580円
夏海小学校屋内運動場建設事業	67,651,580円
祝町小学校温度保持工事業	13,720,413円
東光台地区公民館建設用地取得事業	9,150,000円
災害復旧事業	10,351,980円
小松原団地用地取得事業	13,674,950円

